

第1章 経営戦略の概要	1
1 経営戦略策定の趣旨	1
2 経営戦略の位置づけ	1
3 経営戦略の計画期間（10 年間）	1
4 経営戦略改定（令和6 年度）の趣旨	1
第2章 水道事業の概要	3
1 水需要（給水）の状況	3
（1）給水人口及び有収水量	3
（2）口径別の有収水量	4
2 施設の状況	5
3 料金の概要（平成9 年（1997 年）4 月1 日改定）	5
4 料金収入（給水収益：税抜き）の状況	6
5 組織の概要	7
（1）組織体系	7
（2）構成員	8
（3）職員年齢構成	9
6 これまでの主な経営健全化の取組	9
（1）民間活用	9
（2）お客様サービス	9
（3）資金運用	10
（4）投資の合理化	10
（5）定員適正化	10
（6）県水受水費の削減	10
（7）情報通信技術・新技術の活用（デジタル化（DX）の推進）	11
（8）グリーン・トランスフォーメーション（GX）の推進	11
（9）その他	11
7 経営の状況分析・課題（令和4 年度（2022 年度）決算）	12
（1）経営比較分析表	12
（2）投資・財政の主な指標	12
（3）現状分析から見た主な課題	24
第3章 将来の事業環境	25
1 給水人口の予測	25
2 水需要の予測	26
（1）有収水量（全体）の予測	26

(2) 有収水量（口径別）の予測.....	27
3 料金収入（税抜き）の見通し.....	28
4 収益的支出（税抜き）の見通し.....	28
5 組織の見通し.....	29
第4章 経営の基本方針.....	30
1 安心で安全なおいしい水の供給「安全」.....	30
(1) 水源の確保.....	30
(2) 水質の安全確保.....	30
2 災害に強く安定的に供給できる水道「強靱」.....	30
(1) 効果的で効率的な施設の更新.....	30
(2) 大規模地震に備えた施設整備.....	30
(3) 災害発生時の応急体制の充実.....	30
3 次世代へつなぐ事業運営「持続」.....	30
(1) 健全な水道事業経営.....	30
(2) お客様サービスの向上.....	30
(3) 職員の能力向上.....	30
(4) 新たな価値の創造.....	30
第5章 投資・財政計画.....	31
1 投資計画.....	31
(1) 重要給水施設管路.....	31
(2) 配水池の耐震化.....	31
(3) 水源浄水場の耐震化（全面更新）.....	31
(4) 老朽管路の更新.....	31
2 財政計画.....	32
(1) 資金残高 10 億円以上の確保.....	32
(2) 企業債の活用（新規企業債の発行水準）.....	32
(3) 繰入金の調整.....	32
(4) 料金改定の検討.....	32
3 投資以外の経費についての説明.....	32
4 今後の収支見通し.....	33
(1) 収益的収支.....	33
(2) 資本的収支.....	34
(3) 資金残高.....	35
(4) 収益的収支を改善し、資金ショートを防ぎつつ資金残高を確保するための検討.....	36
5 今後検討予定の取組.....	38

(1) 投資の合理化、費用の見直しについての検討状況等	38
(2) 財源についての検討状況等	39
(3) お客様サービス向上等についての検討状況等	39
第6章 経営のあり方の検討	40
検討組織について	40
第7章 経営戦略の事後検証、改定	40